



平成19年 8月 1日 発行

(社)牛久市シルバー人材センター広報部会
牛久市女化町859-3
電話029-871-1468
e-mail usiku@sjc.ne.jp

会員数 男性 387名 女性 137名 合計 524名 6月末日現在



平成19年度通常総会開催



平成19年5月25日(金)午前10時から牛久市総合福祉センターにて今年度の通常総会が開催されました。出席者79名、委任状308名、計387名。平成18年度事業報告と収支決算報告、19年度補正予算が審議され、承認されました。

18年度事業報告・主内容:
会員の積極的事业参加と団塊世代定年退職者の受け入れ先として、事業を進めてきた結果、受注件数を始め契約金額・会員数に置いて、大きく成長することが出来ました。



就業時間の短縮、会員の年齢による制限など契約内容の見直しを迫られる就業先が増えているのが現状です。以下平成18年度の事業実施報告は下記の通りです。

平成18年度事業実績

契約金: 181,973,598 円

(170,032,159)

配分金: 163,609,852 円

(152,435,171)

会員数: 540 人

(479)

就業延人員: 42,744 人

(41,013)

()内の数字は前年度実績

各部会の活動内容報告

総務部会

「会員の手引き」の作成と配布
この手引きは、総務部会の事業としての第1号です。会員の皆さんのバイブルとして、シルバーに役立つよう願っています。
地域班設立の検討及び説明会の開催
会員が地域社会に溶け込み、地域に根ざした活動を展開するべく牛久市を東・西・南・北・中央の5ブロックに分け各々にブロック長を選出し、地域班活動の拠点を設立しました。



事業部会

シルバー人材センター売店にてリサイクルカゴの販売の開始
自分では不要な物でも、他人には必要な物がある。それを皆様に提供しようとの観点から、事業拡大の一環として設立しました。
シルバー人材センター売店、模様替えの実施
お客様に顔を向けた開かれたお店として、更に利用しやすい様にリア外しました。

安全部会

安全パトロールの実施
福祉センター内活動現場、商品品出し作業、植木剪定現場、企業内作業現場等を巡回パトロールしました。
交通安全講習会の実施
多発する交通事故防止のため、竜ヶ崎自動車教習所にて交通安全講習会を実施しました。
シルバーだよりへの安全就業記事の掲載
安全就業推進大会の事例発表の記事等に加え、安全就業への取り組みをキャンペーンしました。

広報部会

シルバーだより特集号の発行
地域班設立、リサイクルカゴ販売店立ち上げ、安全就業推進大会の三大記事の特集号として発行し、会員へのPRを図りました。
シルバーだよりうしく全戸配布版の発行
団塊の世代をシルバー人材センターへ迎えるに当たっての、キャンペーン記事を中心に、当センターの存在意義をアピールしました。



インフォメーション広場

旅行委員会からのお知らせ

本年は奇数年にあたり、“親睦旅行”実施の年です。理事会では旅行委員会を発足させました。今年の旅行委員は安全部会1名、広報部会1名、一般会員3名で構成されています。11月初旬をめぐりに1泊2日の旅行を予定しています。栃木県、福島県の温泉地が候補に上がっており、日程、行き先、参加費等決まり次第、お知らせ致します。会員多数のご参加をお待ちしております。

ふすま・障子貼り講習会のご案内

シルバー人材センターでは、毎年講習会を実施しています。今年も11月に技能講習会を開催致しますので、ふるって、ご参加下さるようお願い致します。詳細は、後日、うしく広報で案内致します。

ふすま障子の貼り替えは今がチャンス!

夏はふすま・障子に関心がないご家庭が多いと思いますが、この時期こそ貼り替えのチャンスです。年末は注文が殺到してなかなか期日迄に応じきれないからです。一般の専門業者と同じ様に、丁寧で仕上がりが良く、しかも割安に出来上がります。是非、ふすま・障子の貼り替えのことなら、シルバー人材センターにお任せ下さい。

「こんなときは…」カードの配布について

(カード表)

こんなときは…

●就業中や就業途上にケガをしたとき、体に異常を感じたときは、必要に応じた応急処置をし、すぐに119番に、そしてシルバー人材センターに連絡しましょう



●熱中症等で「気分が悪い」と感じたら、無理は禁物、すぐにまわりの人に知らせましょう
社団法人 牛久市シルバー人材センター 安全部会

いざ大事故が起こると、居合わせた人たちは、どうしてよいか分からなくなってしてしまうものです。

(カード裏)

●就業上で交通事故にあわれたとき、すぐに110番に、そしてシルバー人材センターに連絡しましょう



●他人の財物に損害を与えてしまったときは、すぐにシルバー人材センターに連絡しましょう

いざというときに素早く、応急処置が取れるように、このような意図で…

「こんなときは…」のカードを作成しました

事務局からの緊急連絡

あなたの行動や言動をお客様はみています!

シルバー人材センターの就業基本は、共同共助です。仲間の悪口を客先に話したり、仲間外れにしたり、仲間に対して暴言を吐いたり、就業現場の雰囲気や乱して、雰囲気を悪くしている会員がいます。それにより、仕事自体が打ち切られる現場も発生しています。

また、センター全体の評判を下げ、一生懸命まじめに就業している仲間が大変迷惑しています。どうしても就業に慣れてきて余裕が出来てくると、このような態度をとってしまう仲間がいるのは非常に残念です。もう一度自分のとってきた行動と言動を振り返り、お互いを尊重して、助け合いながら楽しく就業しましょう。



趣味

短歌

飽食の副産物のさまざまな
不法投棄を炎暑に捨う

井上梅太

俳句

山すそや蚊を払いつつゴミ捨う

井上梅太

紫陽花の寺 映像に 踏み込みぬ

梧桐に宿りて 村の雨去りぬ

胡瓜漬け美浦のおなごの手や白し

金巖閑話

川柳

悩みから解放されて認知症

井上梅太

大相撲 役付き見れば モンゴルか

役人の 年金さわぎ こんなもの

近頃の 梅雨は怖いよ ドツと降る

クボハゼ

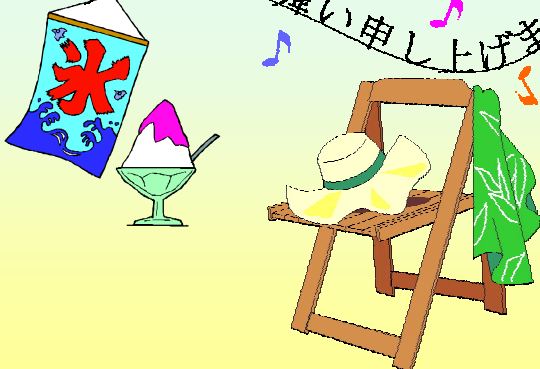
狂歌

健康と豪雨は やみて分かるなり

その快き今日の天地

金巖閑話

残暑お見舞い申し上げます



就業先・紹介

こんにちは



就業先：牛久市奥原町牛久川センター内
「リサイクル工房」

仕事内容：不要な廃棄物として市民が持ち込んだ家具・調度品等を修理し、同じ1階スペースにあるリサイクルショップにおいて、美しく生まれ変わった再生品として展示販売を行っています。ソファ、ダイニングテーブル、食器棚などの大型家具からワゴン、電話台、椅子などの小型家具までいろいろ取り揃えてあります。

活躍している人たち：シルバー人材センター会員で、木工技術に熟練した3名が、火曜から日曜迄の5日間、AM9時からPM4時までの間、家具調度品の再生作業に取り組んでいます。

担当会員からの一言：

今年、4月から運営がシルバー人材センターにバトタッチされました。「美しく生まれ変わった家具を是非一度ご覧戴き、気に入ったものがあれば、どうぞお買い求め下さい。楽しいですよ！」



シルバー-清掃ボランティア

毎月第3水曜日

AM9:00 市役所前集合



シルバーセンターでは、毎月第3水曜日をシルバー清掃ボランティアの日として、牛久市市役所から牛久駅・けやき通りの清掃を行っております。当日はシルバーセンター十数人の会員が、このボランティア活動に参加しています。

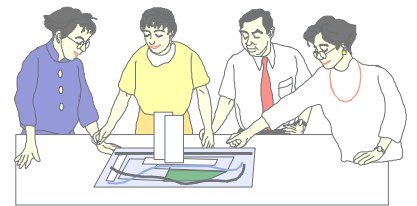
ゴミは空き缶、ペットボトル、ビニール屑など、特にたばこの吸い殻は歩道のいたる所に散乱しています。回収したゴミは分別して終了となります。

所要時間は約1時間です。

たばこの吸い殻、ポイ捨て撲滅キャンペーンの展開を！
皆さんの参加をお待ちしております

創立10周年記念誌出版に向けて

- センター設立十周年記念事業決まる -



牛久市シルバー人材センターが設立(法人化)されて、来年(平成20年)で丁度十年目となります。「十年というのはひとつの節目でもあるため、記念事業を実施すべきでは・・・」と、5月の理事会において提案があり、審議の結果、実施の方向で意見が集約されました。その後、理事長・副理事長・各部会長をメンバーとして、「十周年記念事業実施委員会」を立ち上げ、種々検討を重ねた結果、「記念誌」を発行することに致しました。

紙面の規模や構成・内容等については、今後

決めていくことですが、記念誌にふさわしい、皆さんに読んでいただけるような、そして、次の20年30年に結びつくようなそんなものにしたい、と実行委員一同思考中です。

一部、記事の内容について、創設(平成3年)当時から、センターに関わった方々にご登場いただき、その苦労話やエピソードなどを座談形式で記事にまとめる案なども出ておりますが、今後進めていく中で、会員の皆さんにも執筆をお願いしたり、座談等に加わっていただくこともありますので、その時には、ぜひご協力をお願い致します。

賛助会員紹介 いつもご支援いただきましてありがとうございます。



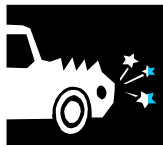
スポーツクラブ牛久
牛久市南2-34-13
電話(872)6460



医療法人 つくばセントラル病院
牛久市柏田町1589-3
電話(872)1771



(有)長浦自動車工業
牛久市さくら台1-77-4
電話(872)2921



安全部会だより



後絶たぬ「就業途上の交通事故」をなくそう

シルバー人材センター事業は、今や団塊の世代を迎え、高齢化が進展するなか、仕事量を飛躍的に拡大させてきた。このような現状の下で、シルバー会員の事故発生状況を見ると、重篤事故の発生には至っていないものの、就業途上の交通事故件数は増加傾向にある。

当シルバー人材センターは、高齢者が健康で、働くことを通じ、「生き甲斐」を得るとともに、地域社会に貢献していくことを目的としている。したがって、事故につながるような危険な作業は受注しないこと、又日頃から安全・適正就業に対する意識の高揚を維持していくことなどが肝要である。

このため安全・適正就業については着実な成果を期して、福祉介護の送迎車両運転者向けに次のような安全講習会を開催した。

6月25日(月)、総合福祉センター内会議室及び敷地内路上において、運転者を対象に参加者は8人。講習内容は

自己紹介(経験と仕事の内容)

運転者の自己チェック

30分ビデオによる「あんぜん指南」

送迎車両(リフト車)による体験試乗(運転者がリフト車最後部席に着座し、運転中の揺れ具合を確認)という内容だった。参加者は「それぞれが、貴重な体験だった」と語っており、安全部会としては、今後もこのような講習会を更に実施していきたいと考えている。



暑さ対策!

猛暑の時期、屋外作業に携わる人は熱中症に注意

1. 服装は軽装で、吸汗性の良い物を着用
2. つばの広い帽子を着用
3. 水分補給をこまめに(スポーツドリンクなど有効)
4. 適度な休憩をとる
5. 二日酔いは厳禁

(脱水作用が大きい)



蜂に注意

草刈り、植木などの剪定で特に注意したいのが「蜂」です。すずめ蜂は勿論のこと、あしなが蜂、小蜂、みつ蜂には注意しましょう。蜂は人間側が何もしなければ、まず、刺されることはないでしょう。

白の衣服を身につけていると、刺されにくいようです。

もし刺されたときは!

1. その部分を口で強く吸い毒素を抜く
 2. すぐ水で洗う
 3. ステロイド軟膏(一般の虫さされ薬)を塗る
 4. 冷たいタオルで冷やす
- 状況によっては
医者にかかる必要があります

油断すると刺すぞ!



<<<< 事故ゼロをめざして >>>>

平成19年度事故発生状況			平成18年度事故発生状況()
4月1日~6月30日	件数	発生状況(概略)	
就業途上、帰途の交通事故	0		0
自動車、バイク	0		2
自転車、徒歩	0		0
就業中の事故、怪我	0		0
蜂、毛虫等の被害	0		0
墜落、転落	1	6月脚立より落下	0
飛来物落下	0		0
転倒	0		1
機械、器具取扱中	0		1
荷物積み降し作業中	0		0
物損賠償事故(客先への損害)	0		1
合計	1		5